



鈴木基夫  
自由クラブ

### デジタルヘルスの 考え方について

**問** 国の医療DX推進本部では、全国医療情報プラットフォームの議論が進められている。当市でも、蒲郡ヘルスケア計画に基づいていれば、令和5年度の国の補助金を活用し、PHRのプラットフォーム化等が推進できたのではないか。

**答** 今後、ヘルスケア計画の事業推進の中で、国の補助金をはじめ、積極的に情報収集に努め、研究していきたい。

### 地域インフラの維持と 利便性向上について

**問** 市が率先的に二拠点生活に対して空家を貸与したり、誘客していくことは、まさに次世代のサーキュラーエコノミーの先進事例になると思う。市にはそ

うした考えはないのか。

**答** 本市は二地域居住としての立地条件を兼ね備えていると認識している。国は先導的な二地域居住推進の取組など効果的な施策の検討を行うとしている。市として積極的に活用できるように準備したい。

### 新事業に対する考え 方と取組について

**問** メタバースやNFTについて、どのような取組を検討したか。

**答** 技術的な理解を深めるため研修会の開催や技術を体験するための展示イベント等へ参加した。今後も研究を重ね、コンテンツづくりや取組につなげたい。



鈴木将浩  
自民党市議員

### ホームページについて

**問** 探したい情報が見つけづらい等、適切な情報発信ができていない。ページの構成を見直すべきでないか。

**答** より見やすく分かりやすいウェブサイトを運営するため、記事ID等の内容も含めてできることから継続的な見直しを図っていきたい。

### 地域通貨・ポイント について

**問** 地域通貨・地域ポイント導入に関する検討状況は。

**答** 様々な活動参加に対してポイント付与等ができる、汎用性の高いシステムの構築を考えている。

### 各種計画策定について

**問** 計画策定の大半が委託だが、直近5年間で発生した費用は。

**答** 合計48本、約2億6000万円の費用がかかっている。

**問** 委託費削減や人材育成、政策力向上の観点から、職員作成の割合を増やすべきでは。

**答** コンサルタント等の支援は有益だが、行政のDX等の推進により創出される時間を活用し、より効率的・効果的になるよう努める。

**問** 直接関係する市民等から意見を聞く機会を設けるべきでないか。

**答** パブリックコメントの周知方法を工夫する等、適切な対応を第一に考えていきたい。



市ホームページ



日恵野佳代  
無会派・  
日本共産党

### 乳幼児のママへの 支援拡充について

**問** 乳幼児のママは睡眠や食事が落ち着いて取れず、産後うつ、育児ノイローゼの心配がある。支援の拡充を求める。

**答** 産後ケア事業は産後1年未満のお母さんたちを支援し、休養やリフレッシュ、相談などに対応する事業である。本事業の利用拡充のため、お試して使えるような無料クーポンを配布してはどうか。

**問** 国は、出産・子育て応援交付金を創設し、本市においても、妊娠応援ギフト及び子育て応援ギフトとして各5万円を給付している。こうした給付金の活用を案内していきたい。

### 市民プールの再建 について

**問** 市のアンケートでは、屋内プールの要望が大人でも子供でもトップ3に入っている。屋内型の市民プールを早急に建設すべきと思うが、市の考えはどうか。

**答** 施設整備について検討する際、市民ニーズの高さは考慮すべき重要な要素であるが、その他の要素も総合的に勘案して検討する必要があると考えている。現在「学校プールのあり方」について検討を進めており、策定後、その検討結果を踏まえ、公共施設マネジメント実施計画との整合を図りながら検討していきたい。

